

無線遠隔操縦式水陸両用ブルドーザ工法



AsunaroAoki

青木あすなる建設

技術概要

水陸両用ブルドーザは、水深7mまでの浅水域を作業領域とする無線遠隔操縦式の水中建設機械である。

施工実績は、河川、海岸、ダム等で1,200件以上あり、特に防災・減災対策としての港湾・河川の浚渫工事が多い。

また危険区域での災害復旧工事でも活躍している（無人化施工）。

現在、当社とコマツは、自動制御・電動式の次世代「水中施工ロボット」開発を共同で進めている。

大阪・関西万博では、コマツと共同で「未来の水中工事」を出展している。



▽最大作業水深 7m

無線遠隔操縦式
水陸両用ブルドーザ

D155W-1

水中施工ロボット
(コンセプトマシン)